

2019年4月26日

各 位

会 社 名 株式会社キャリアインデックス
代 表 者 名 代表取締役社長 板 倉 広 高
(コード番号：6538 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 齋 藤 武 人
(TEL 03-5434-7730)

2020年3月期業績予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たに2020年3月期の業績予想について決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業環境及び成長戦略

事業環境におきましては、引き続き人手不足は続いており、求人ニーズが高い状況であるため、従来のアグリゲーションモデルサービスにおいては、地方特化型サイトや専門サイトの開拓に加え、求職者と求人のマッチング精度向上による応募数増加を図るなど、安定的な成長と収益を確保してまいります。

また、既存メディアやエージェント型、登録型サービスだけではなく、拡大している求人特化型検索エンジンにも対応した、総合的な採用支援サービス（マーケティングソリューションサービス）においても積極的に投資を進め、収益拡大を図ってまいります。

具体的には、まずはマーケティングソリューションサービスの有料アカウント数拡大を図るための投資を進めます。

求人特化型検索エンジンにおいては、従来の求人情報サイトに出稿するのとは違い、自社採用ページ（オウンドメディア）が求人特化型検索エンジンに検知してもらう必要があります。しかしながら、特に中小企業においては、自社採用ページを作ること、求人特化型検索エンジンに出稿し、効果的な運用をすることも、容易とは言えない状況が多々存在していると感じております。

そこで、当社は、自社採用ページの作成及び求人特化型検索エンジンへの出稿ができるツールを開発し、提供しております。当社サービスにおいては、単に自社採用ページの作成、出稿ができるだけではなく、当社が創業以来磨き続けてきたWebマーケティングのノウハウを活用して、効果的な運用ノウハウを合わせて提供することで、他社との差別化を図っております。

その結果、半年間で約1,500件の有料アカウントを獲得し、急拡大を実現しております。

中長期的な戦略としましては、1アカウント当たりの売上単価の増加を図ってまいります。現在提供しているツールは、自社採用ページ作成機能や求人特化型検索エンジンへの出稿機能が中心となっておりますが、今後、CAREER INDEX（転職情報サイト）やLacotto（アルバイト・派遣情報サイト）及びLeadle（人材系企業向け営業支援サービス）に蓄積されている、求人や応募に関するデータを分析・活用し、付加価値のある追加機能を充実させ、追加機能に応じた課金をしていくことで、1アカウント当たりの売上単価の増加を図ってまいります。

3. 2020年3月期業績予想

上記の戦略にともない、まずはマーケティングソリューションサービスの有料アカウント拡大に投資するため、営業利益率は少し下がるものの、将来的な利益拡大を見据えて売上高を伸ばす方針であり、2020年3月期の業績予想は下記としました。

（単位：百万円）

	2019年3月期 業績見込(A) ※1	2020年3月期 業績予想(B)	増減額 (B - A)	前期比 増減率(%)
売上高	2,357	3,102	745	31.6
営業利益	778	805	27	3.5
経常利益	778	805	27	3.5
当期純利益	483	483	0	0.0
営業利益率	33.0	26.0		

※1 2019年4月26日公表

以上

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。